

2009年 1 月18日 実施

平成20年度（第40回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第2級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は4ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の11001と1011の和を表す10進数。
2. 複数のファイルを1つのファイルにまとめたり、逆にまとめたファイルを元に戻したりするソフトウェア。
3. データの消去・書き込みを自由に行なうことができ、電源を切っても内容が消えない半導体メモリ。
4. 表計算ソフトやデータベースソフトなどでデータを保存するとき、データをコマンドで区切って並べたファイル形式。
5. ハードウェアの故障や、コンピュータウイルスなどによるデータの破壊に備えて、別の記憶媒体に保存すること。

解答群

ア. フラッシュメモリ	イ. 圧縮	ウ. バックアップ	エ. PDF	オ. 36
カ. RAM	キ. アーカイバ	ク. 275	ケ. CSV	コ. アップデート

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

A群

1. 著作権
2. ルートディレクトリ
3. イメージスキャナ
4. JPEG
5. IEEE

B群

- ア. 新規の技術に関する発明や考案、デザイン、ネーミングなどに独占権を与え、実質的な内容を保護する権利。
- イ. 写真や絵、印刷物などを光学的に読み取り、デジタルデータとして入力する装置。
- ウ. 金融機関のATMなどに用いられ、画面に指で触れて操作する入力装置。
- エ. 芸術作品と同じようにプログラムやデータにも認められ、その創作者と相続人が、創作物を独占的に利用できる権利。
- オ. 日本の国内工業製品に関する国家標準としての規格。
- カ. ファイルを階層構造で管理するとき、最上位のディレクトリ。
- キ. 静止画像を点の集まりとして、圧縮せずに記録するファイル形式。
- ク. 本部をアメリカにおき、LANの標準規格を定めるなど、電気・電子・通信分野における世界規模の学会の名称。
- ケ. ファイルを階層構造で管理するとき、最上位のディレクトリの下位に作成されるすべてのディレクトリ。
- コ. フルカラーで扱うことのできる、静止画像を圧縮して記録するファイル形式。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 組織内のコンピュータネットワークに対する外部からの不正な侵入を制御し、安全を維持することを目的としたシステム。

ア. ファイアウォール イ. セキュリティホール ウ. ワクチンプログラム

2. 高圧縮率で高品質なデータ圧縮技術により、記録された音声・音楽データ。

ア. MIDI イ. MP3 ウ. AVI

3. 電話回線でデータ通信を行なうときに、デジタル信号を送受信可能なアナログ信号にする信号変換機。

ア. ONU イ. CATVモデム ウ. ADSLモデム

4. コンピュータのディスプレイ装置などの、色情報（色調や階調）を持つ画面を構成する最小単位の点。

ア. 解像度 イ. ピクセル ウ. バーコード

5. コンピュータのファイルシステム中に保存されたプログラムやデータを特定するためにつける名前。

ア. ファイル名 イ. ワイルドカード ウ. ユーザID

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある農家のみかん出荷一覧表である。伝票別集計表の「総額」は、E列の「金額」を伝票番号ごとに合計している。I 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、I 5～I 6 にコピーするものとする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1										
2	みかん出荷一覧表					伝票別集計表				
3	伝票番号	コード	品種	数量	金額	伝票番号	合計数量	総額		
4	1	11	いよかん	2	9,000	1	5	19,500		
5	1	12	温州	3	10,500	2	2	10,000		
6	2	13	ボンカン	2	10,000	3	3	12,000		
7	3	12	温州	2	7,000					
8	3	13	ボンカン	1	5,000					
9										
10	品種一覧表									
11	コード	11	12	13						
12	品種	いよかん	温州	ボンカン						
13	価格	4,500	3,500	5,000						

- ア. =SUMIF(\$A\$4:\$A\$8, G4, \$D\$4:\$D\$8)
 イ. =SUMIF(\$A\$4:\$A\$8, G4, \$E\$4:\$E\$8)
 ウ. =SUMIF(\$B\$4:\$B\$8, B11, \$E\$4:\$E\$8)

問2. 次の表は、ある動物園のネコ科動物飼育一覧表である。C列の「生息地域名」は、A列の「動物コード」の右端から2文字をもとに、生息地域表の「地域コード」を参照して表示する。C 4 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC 5～C 7 にコピーするものとする。

	A	B	C	D
1				
2	ネコ科動物飼育一覧表			
3	動物コード	動物名	生息地域名	
4	NEO1LIAF	ライオン	アフリカ	
5	NEO2SUEA	スマトラトラ	東南アジア	
6	NEO3OSSA	オセロット	南米	
7	NEO4UNEA	ウンビョウ	東南アジア	
8				
9	生息地域表			
10	地域コード	EA	AF	SA
11	生息地域名	東南アジア	アフリカ	南米

=HLOOKUP(() (A4, 2), \$B\$10:\$D\$11, 2, FALSE)

(注) FALSEは0でも可。

- ア. MID イ. LEFT ウ. RIGHT

問3. 次の表は、ある町の長寿一覧表である。E 4 の「2番目」は、B列の「年齢」の中で2番目に高い年齢を表示する。E 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2	長寿一覧表				長寿ベスト3
3	氏名	年齢		最高齢	101
4	青山〇〇	90		2番目	94
5	飯田〇〇	93		3番目	93
6	大西〇〇	101			
7	武田〇〇	94			
8	山本〇〇	91			

- ア. =LARGE(B4:B8, 2)
 イ. =SMALL(B4:B8, 2)
 ウ. =MAX(B4:B8)

問4. 次の表は、ある陸上競技世界大会の男子ハンマー投げ決勝結果一覧表である。次の(1), (2)に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	男子ハンマー投げ決勝結果一覧表					表彰一覧表
3	選手名	記録	表彰		順位	メダル
4	アムール	75.72			1	金
5	エイサー	77.10			2	銀
6	エコフスキ	79.22			3	銅
7	キホン	81.51	銅			
8	ササロフ	76.54				
9	サムスン	82.02	金			
10	ドフトスキー	81.61	銀			
11	ナッシュ	80.96				
12	ハクシュ	76.58				
13	ハルク	78.65				
14	室井	80.00				
15	ライコネン	79.59				
16	80m以上の選手	5	人			

(1) B 16は、B列の「記録」が80m以上の選手の人数を求める。B 16に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =COUNTIF(B4:B15, ">=80")
 イ. =COUNTIF(B4:B15, ">=80m")
 ウ. =COUNTIF(B4:B15, "<=80")

(2) C列の「表彰」は、「記録」を基準として降順に順位をつけ、表彰一覧表を参照し、1位から3位までの選手にメダルの色を表示する。C 4 に設定する式として適切なものを選び記号で答えなさい。ただし、この式をC 5～C 15にコピーするものとする。

- ア. =IF(RANK(B4, \$B\$4:\$B\$15, 1)>4, "", VLOOKUP(RANK(B4, \$B\$4:\$B\$15, 1), \$E\$4:\$F\$6, 2))
 イ. =IF(RANK(B4, \$B\$4:\$B\$15, 1)<4, VLOOKUP(RANK(B4, \$B\$4:\$B\$15, 1), \$E\$4:\$F\$6, 2), "")
 ウ. =IF(RANK(B4, \$B\$4:\$B\$15, 0)<4, VLOOKUP(RANK(B4, \$B\$4:\$B\$15, 0), \$E\$4:\$F\$6, 2), "")

【5】 次の表は、ある結婚式場における1日の予約一覧表である。処理条件にしたがって、次の各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	予約一覧表							
3								
4	予約番号	コースコード	コース	人数	会場名	テーブル数	合計金額	備考
5	1	R	ロイヤル	38	パール	5	1,140,000	※
6	2	S	スタンダード	59	サファイア	8	1,180,000	※
7	3	D	デラックス	102	ダイヤモンド	13	2,550,000	※
8	4	S	スタンダード	144	サファイア	18	2,880,000	※
9	5	D	デラックス	49	サファイア	7	1,225,000	※
10	6	S	スタンダード	27	パール	4	540,000	※
11	7	D	デラックス	80	サファイア	10	2,000,000	※
12	8	D	デラックス	121	ダイヤモンド	16	3,025,000	※
13	9	S	スタンダード	31	パール	4	620,000	※
14	10	R	ロイヤル	79	サファイア	10	2,370,000	※
15	11	R	ロイヤル	113	ダイヤモンド	15	3,390,000	※
16	12	D	デラックス	71	サファイア	9	1,775,000	※
17								
18	コース別集計表				会場一覧表			
19		コースコード	コースコード	コースコード	収容可能人数		会場名	
20		R	D	S	1 ~ 40		パール	
21	コース	ロイヤル	デラックス	スタンダード	41 ~ 80		サファイア	
22	1名分の金額	30,000	25,000	20,000	81 ~ 150		ダイヤモンド	
23	合計人数	230	423	261				
24	件数	3	5	4				

注 ※印は、値の表記を省略している。

処理条件

- C列の「コース」は、B列の「コースコード」をもとに、コース別集計表を参照して表示する。
- E列の「会場名」は、D列の「人数」をもとに、会場一覧表を参照して表示する。
- F列の「テーブル数」は、D列の「人数」をもとに、必要なテーブル数を求める。ただし、テーブル1つにつき8名が着席可能であり、8名に満たない場合もテーブルを1つ必要とする。
- G列の「合計金額」は、「1名分の金額 × 人数」の式で求める。ただし、1名分の金額はコース別集計表を参照して求める。
- H列の「備考」は、「コース」がデラックスで、かつ「合計金額」が2,000,000円以下の場合には○を表示し、それ以外の場合には、何も表示しない。
- コース別集計表の「合計人数」は、コースコードごとに「人数」の合計を求める。
- コース別集計表の「件数」は、コースコードごとに件数を求める。

- 問1. F5に設定する式を答えなさい。
 問2. G5に設定する式を答えなさい。
 問3. H列に表示される○の数を答えなさい。
 問4. B23に設定する式を答えなさい。
 問5. B24に設定する式を答えなさい。

解答群

- | | |
|---|--|
| ア. 2 | イ. 3 |
| ウ. 4 | エ. =DCOUNT(\$A\$4:\$H\$16, 2, B19:B20) |
| オ. =DCOUNTA(\$A\$4:\$H\$16, 2, B19:B20) | カ. =DCOUNTA(\$A\$5:\$H\$16, 2, B20) |
| キ. =MOD(D5, 8) | ク. =ROUNDUP(D5/8, 0) |
| ケ. =ROUNDDOWN(D5/8, 0) | コ. =SUMIF(\$B\$4:\$B\$16, B19:B20, \$D\$4:\$D\$16) |
| サ. =DSUM(\$A\$4:\$H\$16, 3, B19:B20) | シ. =DSUM(\$A\$4:\$H\$16, 4, B19:B20) |
| ス. =HLOOKUP(B5, \$B\$20:\$D\$22, 3, FALSE)*D5 | セ. =HLOOKUP(B5, \$B\$20:\$D\$22, 3, TRUE)*D5 |

【6】 ある釣り情報誌では、釣果記録についてリレーショナル型データベースを利用して管理している。各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

魚種表

魚種コード	魚種名	水域コード
G01	イワナ	S01
G02	コイ	S01
G03	ブラックバス	S01
G04	ワカサギ	S01
G05	アジ	S02
G06	カワハギ	S02
G07	スズキ	S02
G08	ブリ	S02
G09	マダイ	S02

釣果記録表

番号	釣行日	場所コード	魚種コード	匹	最大サイズ
1	20080906	B04	G07	8	82
2	20080913	B01	G01	30	36
3	20080920	B04	G09	55	27
4	20080927	B02	G04	52	13
5	20081004	B05	G07	5	83
6	20081011	B04	G08	6	85
7	20081018	B03	G03	29	50
8	20081101	B05	G06	50	21
9	20081115	B02	G03	32	47
10	20081122	B04	G05	61	19
11	20081206	B03	G03	8	38
12	20081213	B03	G02	2	86
13	20081220	B05	G09	38	34
14	20090110	B05	G08	9	92
15	20090117	B02	G04	73	10

(cm)

水域表

水域コード	水域
S01	川・湖
S02	海

場所表

場所コード	場所
B01	溪流
B02	湖
B03	下流
B04	防波堤
B05	乗合船

(注) 釣行日のデータ型は数値型である。

例： 20080906 は2008年9月6日を表す。

問1. 次の(1)~(3)のSELECT文によって抽出されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT 場所 FROM 場所表 WHERE 場所コード = 'B04'
- (2) SELECT 番号, 魚種コード FROM 釣果記録表 WHERE 釣行日 >= 20081101 AND 匹 > 50
- (3) SELECT 番号, 魚種名 FROM 魚種表, 釣果記録表
WHERE 魚種表. 魚種コード = 釣果記録表. 魚種コード
AND 釣果記録表. 魚種コード = 'G08' AND 最大サイズ < 90

解答群

ア.

海

 イ.

防波堤

 ウ.

乗合船

 エ.

10 G05
15 G04

 オ.

10 アジ
15 ワカサギ

カ.

8 G06
10 G05
15 G04

 キ.

6 G08

 ク.

6 ブリ

 ケ.

6 ブリ
14 ブリ

問2. 上の表から、次のような新しい表(仮想表)を作成するためのSELECT文の空欄(1), (2)にあてはまる適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

釣行日	魚種名	最大サイズ	水域
20081004	スズキ	83	海
20090110	ブリ	92	海

SELECT 釣行日, 魚種名, 最大サイズ, 水域 FROM (1)
WHERE 魚種表. 魚種コード = 釣果記録表. 魚種コード
AND 魚種表. 水域コード = 水域表. 水域コード
AND (2) AND 匹 <= 10

解答群

ア. 魚種表, 釣果記録表 イ. 魚種表, 水域表, 場所表 ウ. 魚種表, 水域表, 釣果記録表
エ. 水域 = '海' オ. 場所コード = 'B05' カ. 最大サイズ > 30

(平成21年 1月18日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成20年度 (第40回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	
				(1)	(2)

【5】	問1	問2	問3	問4	問5

【6】	問1			問2	
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)

試験場校名	受験番号

得点合計

(平成21年 1月18日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成20年度 (第40回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	オ	キ	ア	ケ	ウ	

【2】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	エ	カ	イ	コ	ク	

【3】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	ア	イ	ウ	イ	ア	

【4】	問1	問2	問3	問4		各4点 計20点
				(1)	(2)	
	イ	ウ	ア	ア	ウ	

【5】	問1	問2	問3	問4	問5	各4点 計20点
	ク	ス	イ	シ	オ	

【6】	問1			問2		各4点 計20点
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	
	イ	エ	ク	ウ	オ	

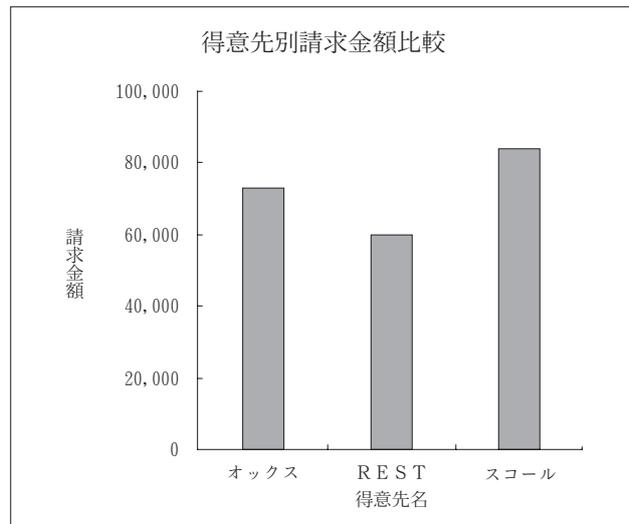
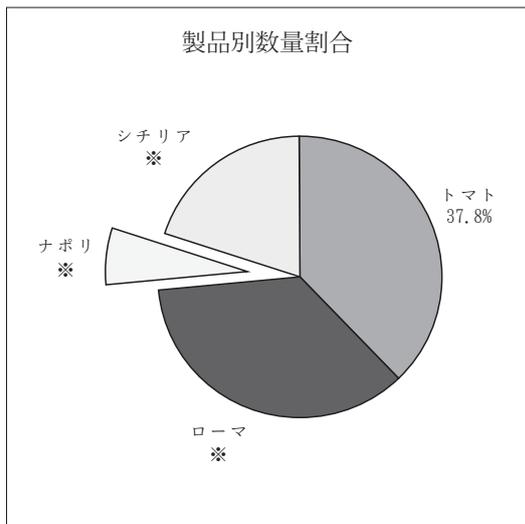
試験場校名	受験番号

得点合計
100

平成20年度（第40回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

次の表は、あるピザ工場における1週間の業務用ピザ受注表である。処理条件にしたがって、表とグラフを作成しなさい。なお、A1のセルに受験番号が入力されているか確認しなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2		業務用ピザ受注表							
3									
4		注文番号	店コード	店名	品コード	製品名	数量	金額	備考
5		1	M1	オックス	P1	トマト	60	24,000	※
6		2	M1	※	P4	※	40	※	※
7		3	M3	※	P4	※	50	※	※
8		4	M3	※	P1	※	60	※	※
9		5	M2	※	P3	※	30	※	※
10		6	M1	※	P2	※	50	※	※
11		7	M2	※	P1	※	50	※	※
12		8	M3	※	P2	※	60	※	※
13		9	M2	※	P2	※	50	※	※
14									
15		製品表				得意先表			
16		品コード	P1	P2	P3	P4			
17		製品名	トマト	ローマ	ナポリ	シチリア			
18		単価	400	500	500	600			
19		数量合計	170	※	※	※			
20		構成比	37.8%	※	※	※			
		店コード	店名	請求金額					
		M1	オックス	73,000					
		M2	REST	※					
		M3	スコール	※					



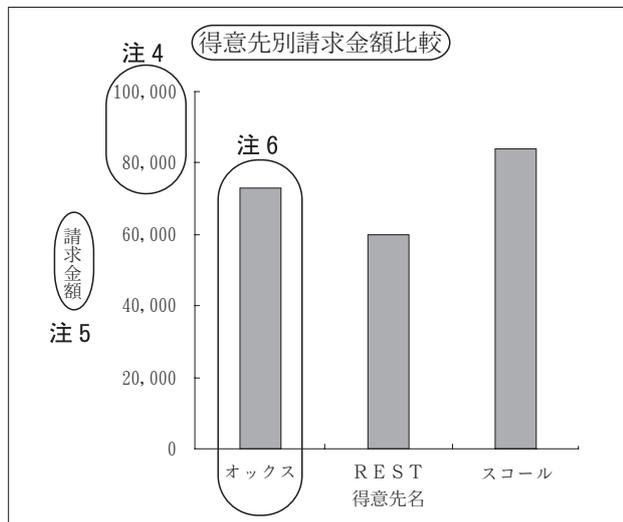
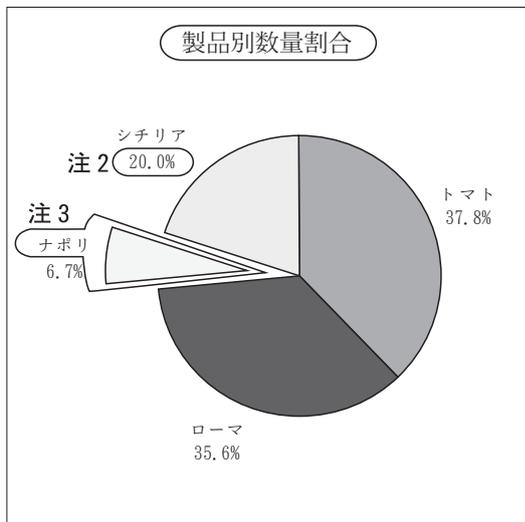
処理条件

- 表の形式および体裁は、上の表を参考にして設定する。
設定する書式：罫線、列幅、数値につける3けたごとのコンマ
- 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。
- C列の「店名」は、B列の「店コード」をもとに、得意先表を参照して表示する。
- E列の「製品名」は、D列の「品コード」をもとに、製品表を参照して表示する。
- G列の「金額」は、D列の「品コード」をもとに、製品表を参照して求めた単価に、F列の「数量」をかけて求める。
- H列の「備考」は、「数量」が最大値の場合は○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 製品表の「数量合計」は、品コードごとに「数量」の合計を求める。
- 製品表の「構成比」は、次の計算式で求める。ただし、%表示で小数第1位まで表示する。
「数量合計 ÷ 全製品の数量の合計」
- 得意先表の「請求金額」は、店コードごとに「金額」の合計を求める。
- 円グラフは、表よりグラフ化する範囲を指定し、上記のように作成する。なお、グラフの※印の部分は、割合を%表示で小数第1位まで表示する。
- 棒グラフは、表よりグラフ化する範囲を指定し、上記のように作成する。
(1) グラフの数値軸目盛は、最小値(0)、最大値(100,000)および間隔(20,000)を設定する。
(2) 軸ラベルの方向を設定する。
- 表とグラフが1ページにおさまるように調整する。なお、余白および縮小印刷の設定は、制限時間後も可とする。

平成20年度（第40回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技 審査基準

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	業務用ピザ受注表								
2									
3									
4	(注文番号)	店コード	店名	品コード	製品名	数量	金額	備考	
5	1	M1	オックス	P1	トマト	60	24,000	○	
6	2	M1	オックス	P4	シチリア	40	24,000		
7	3	M3	スコール	P4	シチリア	50	30,000		
8	4	M3	スコール	P1	トマト	60	24,000	○	
9	5	M2	REST	P3	ナポリ	30	15,000		
10	6	M1	オックス	P2	ローマ	50	25,000		
11	7	M2	REST	P1	トマト	50	20,000		
12	8	M3	スコール	P2	ローマ	60	30,000	○	注1
13	9	M2	REST	P2	ローマ	50	25,000		
14									
15	製品表				得意先表				
16	品コード	P1	P2	P3	P4	店コード	店名	請求金額	
17	製品名	トマト	ローマ	ナポリ	シチリア	M1	オックス	73,000	
18	単価	400	500	500	600	M2	REST	60,000	
19	数量合計	170	160	30	90	M3	スコール	84,000	
20	構成比	37.8%	35.6%	6.7%	20.0%				

- 配点（表の作成）
- ① ○ の箇所…………… 5点×12箇所=60点
注1 注文番号の8が ○ で、9が空白であること。
 - ② 罫線…………… 5点（3つの表のすべての罫線が正確にできていること）



- 配点（グラフの作成）
- の箇所…………… 5点×7箇所=35点
 - 左のグラフについて
 - 注2 データラベルは、パーセンテージ（20.0%）が正しく表示されていること。
 - 注3 データラベルの分類名がナポリであり、ナポリのみが切り離されていること。
 - 右のグラフについて
 - 注4 数値軸目盛は、最大値（100,000）および間隔（20,000）が正しく設定されていること。
 - 注5 軸ラベルは、方向、文字が正しく設定されていること。
 - 注6 オックスが集合縦棒グラフになっていれば、正解とする。
- 体裁は、アプリケーションによって異なるので、採点対象とはしない。
2つのグラフの配置（上下左右）は、採点対象とはしない。

※ 審査にあたっては、「審査上の注意事項」をあわせて参照してください。